



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月13日

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル
コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)四野宮 章
四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

(TEL)04(7094)5581

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,510	10.3	△60	—	△114	—	69	—
24年3月期第3四半期	2,275	△20.2	△85	—	△119	—	△132	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.65	—
24年3月期第3四半期	△12.68	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	6,604	735	11.1	12.95
24年3月期	6,744	663	9.8	6.07

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 735百万円 24年3月期 663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,188	6.9	△129	—	△216	—	13	△73.5	1.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3「サマリー情報（その他）」に関する事項(1)「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期3Q	10,453,920株	24年3月期	10,453,920株
25年3月期3Q	16,737株	24年3月期	16,548株
25年3月期3Q	10,437,209株	24年3月期3Q	10,437,508株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期短信決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—		
25年3月期(予想)				0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、復興需要の下支えはあるものの円高や海外経済の減速により、回復の足取りは鈍いままで推移致しました。今後も、12月の政権交代により急激な円安・株価上昇が見られるものの、欧米の財政問題の長期化や新興国の景気減速等もあり景気の先行き不透明感は依然として漂っております。

リゾートホテル業界におきましても、円高による海外旅行の増加はあるものの、国内旅行につきましては、景気低迷の中で、領土問題や円高に伴うインバウンド客の減少による直接あるいは間接的な影響もあり、依然厳しい状況が続いております。

そのような状況の中で当社は、ビジネスホテルをフランチャイズ加盟し販路の拡大と営業手法の改善を進めるとともにリゾートホテル等については販売価格の弾力化やインターネット販売の強化に努めてまいりました。しかしながら、リゾートホテルは徐々に回復には向かっているもののその足取りは重く厳しい状況が続いております。

その結果、当第3四半期累計期間の営業収益は2,510百万円と前年同四半期と比べ234百万円(10.3%)の増収となり、営業損失60百万円(前年同四半期は85百万円の損失)、経常損失114百万円(前年同四半期は119百万円の損失)、四半期純利益69百万円(前年同四半期は132百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ140百万円減少し、6,604百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ23百万円増加し、948百万円となりました。これは主に、たな卸資産が16百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ164百万円減少し、5,656百万円となりました。これは主に、建物が137百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ172百万円減少し、5,100百万円となりました。これは主に、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が185百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ39百万円減少し、768百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が15百万円、長期預り保証金が13百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ71百万円増加し、735百万円となりました。これは主に、四半期純利益69百万円の計上によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点における通期の業績予想につきましては、平成24年11月6日に公表いたしました「特別利益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	616,298	627,592
受取手形及び売掛金	133,687	126,633
たな卸資産	50,403	66,515
未収入金	60,179	62,482
その他	63,815	65,016
貸倒引当金	△174	△171
流動資産合計	924,209	948,069
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,148,520	12,164,859
減価償却累計額	△8,159,427	△8,312,819
建物(純額)	3,989,093	3,852,039
構築物	519,826	519,826
減価償却累計額	△459,515	△463,697
構築物(純額)	60,310	56,128
機械及び装置	227,936	227,936
減価償却累計額	△201,314	△202,877
機械及び装置(純額)	26,622	25,058
車両運搬具	42,595	42,804
減価償却累計額	△36,141	△37,495
車両運搬具(純額)	6,453	5,308
工具、器具及び備品	839,661	844,773
減価償却累計額	△757,774	△767,110
工具、器具及び備品(純額)	81,887	77,662
土地	1,086,529	1,086,529
リース資産	62,160	62,160
減価償却累計額	△27,204	△36,528
リース資産(純額)	34,956	25,632
有形固定資産合計	5,285,853	5,128,360
無形固定資産	33,134	29,089
投資その他の資産		
投資有価証券	83,323	88,331
差入保証金	240,425	240,305
保険積立金	143,629	143,150
その他	40,908	33,887
貸倒引当金	△6,510	△6,504
投資その他の資産合計	501,776	499,169
固定資産合計	5,820,764	5,656,619
資産合計	6,744,973	6,604,689

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	79,728	119,215
短期借入金	4,019,341	3,926,668
1年内返済予定の長期借入金	785,829	692,618
未払金	10,101	12,347
未払費用	210,855	213,925
未払法人税等	12,470	8,240
未払消費税等	7,159	19,926
その他	148,006	107,710
流動負債合計	5,273,492	5,100,653
固定負債		
繰延税金負債	2,328	3,527
退職給付引当金	174,581	159,086
役員退職慰労引当金	17,791	17,791
長期預り保証金	577,625	564,042
その他	35,846	24,417
固定負債合計	808,173	768,864
負債合計	6,081,666	5,869,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△463,369	△394,013
自己株式	△3,598	△3,626
株主資本合計	658,381	727,709
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,926	7,461
評価・換算差額等合計	4,926	7,461
純資産合計	663,307	735,171
負債純資産合計	6,744,973	6,604,689

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	2,275,963	2,510,737
営業費用	2,361,383	2,571,454
営業損失(△)	△85,420	△60,716
営業外収益		
受取保険金	974	5,672
助成金収入	28,317	4,776
その他	13,361	10,906
営業外収益合計	42,653	21,355
営業外費用		
支払利息	76,451	75,070
その他	266	152
営業外費用合計	76,718	75,223
経常損失(△)	△119,484	△114,585
特別利益		
受取補償金	—	199,942
特別利益合計	—	199,942
特別損失		
固定資産売却損	6,101	—
固定資産除却損	1,112	375
損害賠償金	—	9,300
特別損失合計	7,213	9,675
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△126,698	75,681
法人税、住民税及び事業税	6,393	6,324
法人税等調整額	△714	—
法人税等合計	5,678	6,324
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△132,377	69,356

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,792,223	394,700	2,186,923	89,039	2,275,963	—	2,275,963
セグメント利益又は損失 (△)	△40,489	25,165	△15,323	△23,080	△38,404	△47,015	△85,420

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△47,015千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	1,964,829	448,804	2,413,633	97,103	2,510,737	—	2,510,737
セグメント利益又は損失 (△)	△28,209	33,073	4,864	△19,040	△14,176	△46,540	△60,716

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△46,540千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。